

TIM BEARDSON

- Founder of Crosby

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Timothy Beardsonは、Crosbyを設立、過半数所有、運営しており、Crosbyはアジア最大の独立系投資銀行となりました。

その高さで、クロスビーはニューヨークから北京まで13カ国17都市の24のオフィスで650人のスタッフを雇った。年間取引額は200億ドルでした。中国、タイ、マレーシアに開設した最初の国際投資銀行でした。上海証券取引所を設立するための作業部会に参加するよう招待された唯一の外資系銀行でした。クロスビーは株式市場で活躍しており、中国、香港、フィリピン、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、インド、パキスタン、スリランカで事業を展開していました。日本、イスラエル、イギリス、そしてアメリカでも営業活動をしていました。アジア、世界経済に関する政治的、戦略的、経済的そして投資の問題について政府、企業、金融機関に助言しました。

Timは1996年から1999年の間に段階的に銀行を売却しました。銀行の業務規模と売却評価に基づいて、彼はメディアで「20世紀後半の香港で有数の英国の起業家」と評されました。

ティムはダボスで開催された世界経済フォーラムなどのイベントで政治的、経済的、戦略的问题について講演し、中国の政府機関に経済学、金融、その他の問題について講演するようにしばしば招待されています。彼は、とりわけ、グローバルインドビジネス会議、元マルクス主義 - レーニン主義研究所、上海市政府、グローバルロシアビジネス会議、北京国際金融フォーラムで、あるいはそのために講演しました。また、オックスフォード、エール、北京などの大学やビジネススクールで講演し、中央銀行や企業理事会について説明しています。

Stumbling Giant ② 中国の将来に対する脅威 ③ Timは過去35年間に渡ってアジアでの生活と仕事をしてきた広範な研究と経験を活かし、中国の状況とそれが世界になるという一般的な意見に必然的に挑戦する脅威を浮き彫りにします。パワー”。彼の本はノンフィクションのサミュエル・ジョンソン賞にノミネートされました。

ティムは積極的な投資家であり、若い起業家を指導することにも興味があり、チャイナオックスフォード奨学基金の会長を務めるなどの慈善事業にも携わっています。